



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30
幹事 金山信利

会長 小林正啓
会報委員長 元氏成保

Rotary



Serve to Change Lives

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度国際ロータリー会長 シェカール・メータ

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2521

2022-2-18

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会 2月18日(第3例会ハイブリッド)

- 場所 シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- 卓話 「インターナショナル・ホテルの『今』」
(株)近鉄・都ホテルズ
シェラトン都ホテル大阪
副総支配人 淀 誠二氏
(勝島寿男会員担当)
- 情報集会 (ハイブリッド)例会終了後~15:00
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- 次年度理事会 (ハイブリッド)

◆会長の時間◆



来る2月18日の例会終了後、例会と同じ会場にて情報集会を開催いたします。同日は蔓延防止等重点措置下ですが、先日の持ち回り理事会決議により、開催することとなりました。会議はハイブリッドで行うので、WEBでの参加も可能です。議題は、細則改正案の検討です。追って資料をメールしますが、全部印刷すると膨大になりますので必要な分だけ印刷してご用意ください。4月に再度情報集会を行い、理事会決議を経て6月の臨時総会に提出する予定ですが、それまでの間、改正内容についてご理解を賜りたく、よろしくお願ひいたします。

◆幹事報告◆



○2月のロータリーレートは1ドル115円です。

○地区ガバナー及び地区危機管理委員長より、オミクロン株による感染拡大に伴うコロナ対策について連絡がきています。

- (1)密を避け、適切な距離を取る。
- (2)黙食を徹底する。少人数で席の移動を避ける。
- (3)換気が行われている。

この3点に留意し確認した上で例会の開催を判断してください。また、クラブ内で会員のコロナウイルス感染者が確認された場合には、感染判明日と感染者数をお知らせくださいますようお願いします。

○第4回六輪会(IM6組会長・幹事会)議事録が届きましたので報告いたします。

次週のお知らせ 2月25日(第4例会ハイブリッド)

- 場所 シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- 卓話 「2660地区の組織と運営」
梅崎道夫研修リーダー委員長
- クラブフォーラム(研修リーダー)13:40~15:00
シェラトン都ホテル大阪 3階 金剛の間

次々週のお知らせ 3月4日(第1例会ハイブリッド)

- 場所 シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- 卓話 「セクハラとパワハラについて」
遠田義大会員
- 理事会

先週の記録 2月4日(第1例会ハイブリッド)

●出席報告

出席会員29名(内免除会員5名)
会員総数46名(同上13名)
ゲスト 0名
ビジター 0名

計29名

ホームクラブ出席率76.31%

1月21日(第3例会)補正出席率100%(MU7名)

平和構築と紛争予防月間

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

1. 第6組IMロータリーデーの予算案(登録料)の承認

3,000円／人 各クラブ全員登録とする。

2. ガバナー補佐選考方法のアンケート回答に対する協議

六輪会(IM6組会長・幹事会)にて3年後のガバナー補佐選出クラブを決定する。

以上の決定につき、各クラブに於いて承認を得て頂きます。

3. IMロータリーデーの輪番変更

2022～23年度 大阪城南RC

2023～24年度 大阪平野RC

以上のように交代します。

4. その他

大阪府の蔓延防止等重点措置に基づく要請により、各クラブ例会は休会やオンライン例会に変更しています。

○2月18日の例会終了後に細則改正に関する情報集会をハイブリッドで開催致します。

○1月1日までの国際ロータリーに報告された会員数に基づいたクラブ請求書が届きましたので46名分の人頭分担金185,150円、比例人頭分担金3,350円、ロータリーマガジン(海外印刷版)2,760円。合計191,260円を納入しました。

◆委員会報告◆



雑誌・広報委員会 細川直人副委員長
「ロータリーの友」2022年2月号の紹介メモを配付しました。ご確認ください。

卓話 2月4日〈第1例会ハイブリッド〉

「基本的教育と識字率向上・財団補助金について」

地区国際奉仕委員会 北井雄大委員長



今回は吉川ガバナーが重視されている「基本的教育と識字率向上」についてお話ししたいと思います。

ご存知の通り識字率とは、文字の理解・読み書きができる人の割合のことです。世界では文字の読み書きができない人が多く、約7億5,000万人いることがわかつています。

日本に住んでいると想像に難いのですが、文字が読めないと予防接種や公的サービス等の正しい情報が得られません。もっと言うと、意味も分からず詐欺の契約書にサインしてしまうかも知れません。

では、識字率が向上すると、どんな効果があるのでしょうか。

まず、全ての女性が初等教育を修了して正しい出産の知識を得れば、妊婦の死亡率は66%減少します。

次に、読み書きのできる母親を持つ子供は、読み書きのできない母親の子どもと比べて、5歳以上まで生き延びる可能性が高いのです。もちろん、正しい育て方の知識を得られるからです。

以上のように、識字率の向上は人々の生命に大きく関わり、子ども達の寿命を延ばすことに繋がることが分ります。

識字率を向上させるために、我々ロータリークラブに出来ることは、どのようなことでしょうか？

まず1つ目は、文化的に教育が重視されていなかったり、教育に対して親の理解が足りなければ、我々ロータリアンが学校教育のメリットを説明するセミナーを開催したり、地域リーダーに教育の重要性を強調してもらうことも出来るでしょう。

2つ目は、教育費を払えない貧しい家庭が多い地域には、ロータリアンが所得を増やすために親や保護者への職業訓練を行うのも良いでしょう。

以上のように、基本的教育を推奨し識字率向上を目指すことは、その地域の生命を守ることに繋がります。

にこにこ箱

2月4日(第1例会ハイブリッド)

・北井様、乾様、宜しくお願ひします。

小林(正)会員

・地区国際奉仕委員会委員長 北井様、委員 乾様、本日の卓話宜しくお願ひ申し上げます。

山本(智)会員

・今井会員、先日はありがとうございました。私の履歴書プロジェクトにご協力頂きありがとうございました。それと食事ご馳走様でした。

山本(智)会員、石濱会員

・公証人着任1年目になります。

岡会員

・他、お祝い等 4件

(編集担当 元氏・細川)

会員増強にご協力を!!